

となり やま
隣の山になる

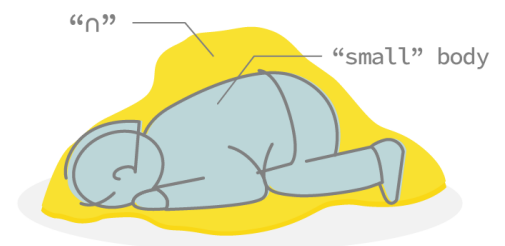
ヤマモト ナツキ

How to use “n” ?

Put on your “small” body.



(outside)



(inside)

プロローグ

ちょっとかさばるコートを羽織ってみたり、厚底のブーツを履いてみたり、自分の身体を「大きくする」ことには際限のなさを感じるのと対照に、ウエストを細く見せるコルセットや、足を縮める纏足（てんそく）の慣習など、「小さくする」ことには限界を感じます。

本ワークショップでは、自身の身体を「小さくする」ことを行います。

ワークショップの内容

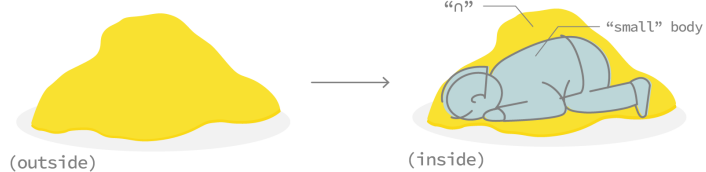
本ワークショップに参加する方は、「㇀(読み方：やま)」を着用してください。

㇀は、小さくなるための服のようなものです。

下に潜り込んで、できるだけ小さくなるような体勢になって着用します。

How to use “n” ?

Put on your “small” body.



「㇀」着用方法

①または②の条件のもとで、ワークショップにご参加ください。

①公園などの人から見える場所で着用する

②着用した姿の写真を撮影し、SNS等に掲載する

※つまり、着用した姿を不特定の人に見てもらってください。

着用後は、 \cap は折り畳んで収納（返却）してください。

\cap は貸出可能です（要相談）。ご希望の方は作家までご連絡ください。

2025年3月現在 \cap の所在地：

・《 \cap (01)》 ※2024年制作、作家蔵、非売品

・《 \cap (02)》 ※制作中、2025年内に完成予定、販売応相談

今後も \cap は同じ型紙で制作される予定です。

ワークショップの開催のお知らせや記録はINSTAGRAM

(@WS_TONARINOYAMA)にて、随時投稿していきます。



ワークショップの記録写真（2024/11/07 KYOTO, JAPAN）参加者：中野裕介



ワークショップの記録写真 (2024/11/07 KYOTO, JAPAN) 参加者：野村百合子



ワークショップの記録写真 (2024/11/07 KYOTO, JAPAN) 参加者：野村百合子

今日もいろんな「やま」が現れては、消えています。夢から醒めたように一瞬にして消える訳もなく、だれかによって消されていきます。ホットケーキの上でバターが溶けていく様子を眺めながら、こういう消え方と近いんだろうなと思いました。でもよく考えたら、それはバターじゃなくてマーガリンでした。